

課税免除に係る軽油数量等報告書 (年 月分)

年 月 日

(あて先) 秋田県総合県税事務所長

住所
(所在地)
特別徴収義務者
(報告者) 氏 名
(名称)

I 課税済軽油の概要

1 当月中の課税済軽油引取数量		引 取 数 量			
合計引取数量 リットル	内 訳	流通番号 1 番	リットル	流通番号 6 番	リットル
		流通番号 2 番	リットル	流通番号 7 番	リットル
		流通番号 3 番	リットル	流通番号 8 番	リットル
		流通番号 4 番	リットル	流通番号 9 番	リットル
		流通番号 5 番	リットル	流通番号 10 番	リットル
2 課税済軽油の受払等					
前月からの課税済軽油の繰越数量		①=前月の⑤		リットル	
当月中における課税済軽油の引取数量		②		リットル	
当月中における課税済軽油の引渡数量		③		リットル	
当月中における課税済軽油の自己消費数量		④		リットル	
当月末における課税済軽油の在庫数量		⑤=①+②-③-④		リットル	

II 課税済軽油引取りの流通状況 (流通番号 1 番)

1 軽油引取税を申告 (予定)した状況		申告(予定)した都道府県及び事務所等 都道府県 事務所	
申告者		住所又は所在地 氏名又は名称	
2 流通の状況	(1) 商 流 (該当する業者区分に○をつけてください。)		(2) 物 流
	業 者 区 分	住所又は所在地 氏 名 又 は 名 称	引 取 年 月 日 引 取 数 量
	① 出 荷 者 (元・製・特・輸)	※出荷地	(業者区分の番号を○に記載すること)
	② 元・特・販		
	③ 元・特・販		
	④ 元・特・販		
	⑤ 元・特・販		
	⑥ 元・特・販		
	⑦ 報 告 者		現実の 納入先
	3 現実の納入先	住所又は所在地	
		引渡数量	
		リットル	
		リットル	
		リットル	
		リットル	
		リットル	
		リットル	
4 輸送業者	住所又は所在地及び氏名又は名称		住所又は所在地及び氏名又は名称

※ 裏面の記載要領を参照の上、記入してください。

(裏)

- この報告書の提出がない場合又は記載内容に不備がある場合は、課税済の軽油の引取りに係る課税免除の承認を受けることができません。
- 調査の結果、この報告書に記載された内容と事実とが異なることが判明した場合には、更正処分の対象となります。

※ この課税免除に係る課税数量等報告書（以下「報告書」とする。）は、特別徴収義務者が、地方税法第144条の5第2号の規定により課税免除される「既に軽油引取税を課された軽油に係る引取り」について記入し、当該引取りに係る軽油のうち引渡に係る納入を行った軽油の申告書に添付するものです。報告書には、軽油引取税を課された後の流通経路を示す一連の納品書等の写しを添付してください。（原本の提示を求める場合がありますので、大切に保管してください。）

記載要領

課税済軽油の概要

「当月中の課税済軽油引取数量」欄

当月中の課税済軽油の仕入れの数量とその内訳を出荷者から報告する特別徴収義務者までの流通状況ごとに記入してください。

なお、同一の者から引取りを行っている軽油であっても途中の商流又は物流の経路が1ヶ所でも異なっている場合は、別の流通番号に記入してください。

「課税済軽油の受払等」欄

課税済軽油の受払等について記入してください。

「当月中の課税済軽油引渡数量」の欄には、納入申告書（地方税法施行規則第16号の10様式）の「法第144条の5第2号の規定によって課税免除される軽油の数量(エ)」を記載してください。

「当月中の課税済軽油の自己消費数量」の欄には、納付申告書（地方税法施行規則第16号の12様式）の「(オ)特別徴収義務者が軽油を自ら消費した場合の⑬の数量」を記入してください。

課税済軽油引取りの流通状況

「流通番号」欄

「課税済軽油の概要」の内訳の欄の流通番号1番について記入してください。

なお、流通経路が複数ある場合、流通番号2番以降については別紙（課税済軽油引取りの流通状況）に記入してください。

「軽油引取税を申告(予定)した状況」欄

課税済軽油に係る軽油引取税を申告(予定)した者の住所、氏名等及び申告した都道府県と県税事務所等を記入してください。

「流通の状況」欄

「業者区分」の欄には、該当するものに○をしてください。

なお、「元」＝元売業者、「製」＝製造者(元、特以外)、「輸」＝輸入者(元、特以外)

「特」＝特約業者、「販」＝石油製品販売者、を示します。

「流通の状況(1)商流」の欄

出荷者(製油所、輸入港(保税タンク)等)から報告者に至るまでの軽油の商取引上の流れについて、その経路の順に記入してください。

当月中の課税済軽油の仕入れで出荷者から報告者までの流通状況が同じで数回にわたる引取りを行った場合は、引取の始期と終期を記載し、合計引取数量を記入してください。

「報告者」の欄には、報告者の事務所又は事業所(貯蔵施設又はスタンドなど)の所在地及び名称等を記入してください。

「流通の状況(2)物流」の欄

「商流」に記載した者のうち、現実の納入を伴う軽油の引取りを行ったものについて、その経路の順に「商流」の番号を○に記入してください。

「現実の納入先」の欄

報告者が自己の貯蔵設備に現実の納入を受けていない場合(報告者が庫取りし、直接取引先に引渡した場合)には、報告者がこの軽油の引渡を行った後、最初に現実の納入を受けた者の、住所等及び氏名等、引渡数量を記入してください。

「輸送業者」欄

特別徴収義務者(報告者)へ輸送した輸送業者の住所等及び氏名等を記入してください。

課税済軽油引取りの流通状況（ 年 月分）

住所
(所在地)
特別徴収義務者
(報告者) 氏 名
(名称)

(流通番号 番)

1	軽油引取税を申告 (予定)した状況	申告(予定)した都道府県及び事務所等		都道府県	事務所
		申告者	住所又は所在地 氏名又は名称		
2	流通の状況	(1) 商 流 (該当する業者区分に○をつけてください)			(2) 物 流
		業 者 区 分	住 所 又 は 所 在 地 氏 名 又 は 名 称	引 取 年 月 日	○ 1 ↓ 物流1 ○ ↓ 物流2 ○ ↓ 物流3 ○ ↓ 物流4 ○ ↓ 物流5 ○ ↓ 物流6 ○ ↓ 物流7 ○ ↓ 物流8 ○ ↓ 物流9 現実の 納入先
		① 出 荷 者 (元・製・特・輸)	※出荷地		
		② 元・特・販		リットル	
		③ 元・特・販		リットル	
		④ 元・特・販		リットル	
		⑤ 元・特・販		リットル	
		⑥ 元・特・販		リットル	
		⑦ 元・特・販		リットル	
		⑧ 元・特・販		リットル	
		⑨ 元・特・販		リットル	
		⑩ 報 告 者		リットル	
3	現実の 納入先	住所又は所在地		氏名又は名称	
					リットル
					リットル
					リットル
					リットル
					リットル
					リットル
					リットル
					リットル
4	輸送業者	住所又は所在地及び氏名又は名称		住所又は所在地及び氏名又は名称	